

事業番号	05 02 21	事務事業シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	小児初期救急医療体制整備事業			担当課	部局	健康福祉部
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	医療推進課	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり	7-2 子育て先進県の実現	E-mail	<a href="mailto:iryo@pref.nagano.lg.jp">iryo@pref.nagano.lg.jp</a>	
		4 医療施策の充実	2 産科・小児科医療の提供体制の整備	実施期間	H16 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	幅広く初期診療を実施する小児科医の減少や、保護者の病院指向などのため、軽症者を含む多くの小児患者が休日・夜間の病院に集中することにより増大している病院勤務の小児科医の負担を軽減するため、小児初期救急医療体制の整備を促進する。		
現状	軽症者を含む多くの小児患者が休日・夜間の病院に集中することにより病院勤務の小児科医の負担が増大している。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助の活用実施とが効率的である。 救急医療対策事業実施要綱、医療提供体制推進事業費補助金交付要綱	
	県民との協働による実施：困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標					
	(1)小児救急電話相談事業(＃8000):年間5,000件弱の相談を受ける。 (2)小児初期救急医療体制整備事業:運営費補助が必要な小児初期救急センターのうち補助を行った施設数の割合 10/10施設					
事業内容	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績		H26	
			(当初)	(決算)	(当初)	
	小児救急電話相談事業	委託	小児救急電話相談(毎日19:00~23:00)	12,162	11,948	11,969
	小児初期救急医療体制整備事業	補助金	11施設	21,386	20,966	20,643
	小児救急医療啓発事業	委託				2,100
国庫返還金	直接	H24事業確定に伴う国庫返還金		73		
		合計	33,548	32,987	34,712	

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況					
	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25			H26目標
	当初予算	30,764	35,743	33,548	34,712			目標	成果	達成状況	
	修正予算			73		電話相談件数	5,000件	5,000件	4,820件	未達成	
	合計(A)	30,764	35,743	33,621	34,712	補助が必要な施設に対する補助実施施設数の割合	10/10施設	10/10施設	11/11施設	達成	
	国庫支出金	4,767	7,009	6,790	8,914	電話相談に納得した割合	—	—	—	—	
	県債									90%以上	
	その他(繰入金)	420	890	310	40						
	一般財源	25,577	27,844	26,521	25,758						
	決算額(B)	28,897	31,921	32,987							
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10						
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	826	826	826	826						
		29,723	32,747	33,813	35,538						

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>小児救急電話相談事業については、年4,820件の相談に対応した。</li> <li>小児初期救急医療体制整備事業については、補助が必要な施設に対し補助を実施することができた。</li> </ul>
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 小児科医が不足する状況から、事業のニーズは高く、引き続き事業を実施する。
---------------------	---